

熟練した
高い技術が必要な
コテ仕上げに
サヨナラ!



これからはローラーとヘラで仕上げる簡単施工!

コテいら～ずは、コテを使用しなくても塗料下地を「砂骨ローラー」と「ヘラ」で形成することが可能な製品です。「砂骨ローラー」により均等に塗り付けることが可能であるとともに、ピンホールや小さなジャンカを同時に埋めていきます。平滑が必要な場合は、塗り付け後にヘラにより一定方向になぞるように仕上げることで、コテ仕上面と同等の平滑面が得られます。

コテいら～ず

コンクリート表面補修材 特許取得済

- 一般的な器具を使用
特殊な器具は必要ありません。



- 荷姿
9.0kg / 袋



- 今までなかった次世代の施工方法
ローラーで塗り付け可能なモルタルで、ジャンカや段差があっても、コテは必要ありません。ローラーと地べらで完結します!

- コテ職人さんの人手不足解消
今後、懸念される「コテ職人さん」の不足。「コテいら～ず」は、その問題の解決に貢献します!

- 仕様

荷姿	9.0kg/袋
水量	1.4~2.2L/袋
Vワンボンド	0.1~0.2kg/m ²
攪拌道具	ハンドミキサー (800rpm以上)
攪拌時間	2分



コンクリート表面補修材



特許取得済

コテいら〜ず

使用用途

住宅基礎の補修

段差補修 全面補修
基礎内回り面

外構ブロックの補修

目地充填 全面補修
欠け補修

小型コンクリート 2次製品の補修

施工方法

下地の処理

養生



① Vワンボンド塗布
(原液のまま使用)



② 練り混ぜ



③ ローラー塗り付け



④ 地べら押さえ

フラット平滑仕上げ(施工後)



ローラー仕上げ(施工後)



ファンデーションコート・
ワンウェイコートを施工



◀コテいら〜ず
施工動画

標準出来上がり量

荷姿	練り混ぜ水量	1袋あたりの練上がり量	全面補修
9.0kg/袋	ブロック目地充填	約6.0L	1mm厚 6.0㎡/セット
	基礎段差補修		
	全面補修		

正しく
施工するために
必ずお守りください

- 各工程で使用する材料は指触乾燥および目視による乾燥確認後に次工程塗布を行ってください。モルタルが濡れた状態で塗装材を塗布した場合、白色化や色むらが発生する場合があります。
- 施工中及び施工直後に降雨や降雪が予想される場合は、なるべく施工を中止してください。塗装材乾燥前に水の影響を受けた場合、白色化や色むらが発生する場合があります。
- 誤ってモルタルを壁面等、施工箇所以外に付しまった場合は、直ちに水を含んだウェスで拭き取ってください。
- 塗付けは日が当たりにくい乾燥の遅い面から始めてください。
- 水量を守り施工してください。(ブロック目地充填: 固練り水量1.4~1.6L、全面補修: 水量2.2L)
- ブロックの目地が深く、一度塗りでは埋まりきらない場合、二度塗りしてください。
- 一度練り混ぜたモルタルは60分以内に使い切ってください。
- より詳しい施工内容については、施工要領書をご確認ください。

取扱注意事項

- 凍結が予想される場合の施工は、取りやめるか、凍結防止の保温措置等を行ってください。
- 一度開封した材料は、早めに使い切ってください。
- 材料の保管は、0~40℃の範囲の屋内で行ってください。
- 皮膚や粘膜に触れたり、眼に入らないように十分に注意してください。万一、皮膚や粘膜に付いた場合は、速やかに清水で洗浄してください。また、異常を感じた場合は、速やかに清水で洗浄し、専門医の診断を受けてください。
- 廃液を処理する場合は、産業廃棄物として処理してください。側溝・河川・湖沼・海等には絶対に廃棄しないで下さい。
- Vワンボンドは、中身を使い切ってから産業廃棄物として処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご覧ください。

秩父コンクリート工業株式会社

本社/営業本部 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号
TEL:03-3844-5062(直通) FAX:03-3844-5087
工場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号
TEL:048-521-2161 FAX:048-521-2764

販売店